

# 今後の予定

天王洲地区の景観まちづくりについては、アンケート調査や景観まちづくりニュースを見て寄せられたご意見、天王洲地区景観まちづくり研究会での検討を踏まえて、品川区景観計画の重点地区に指定していくことを検討しています。



## 1. 重点地区指定案の取りまとめ

品川区景観計画における天王洲地区の重点地区指定案を取りまとめます。また、指定案をわかりやすく解説する「景観まちづくりルール運用指針」も作成します。

2019年  
3月末を予定



## 2. 重点地区指定案の公表、説明、意見収集

重点地区的指定案を公表し、説明会を開催して意見を伺います。また、パブリックコメントを実施して意見を伺います。

2019年  
春～夏頃を予定



## 3. 重点地区指定案の修正、景観審議会等

説明会やパブリックコメントの結果を踏まえて、重点地区指定案を修正し、景観審議会や都市計画審議会等への意見聴取を行います。

2019年  
夏～秋頃を予定



## 4. 新たな景観まちづくりルールの運用開始

審議会の結果を踏まえて、計画を決定し、天王洲地区の独自ルールの運用を開始します。

2019年  
秋頃を予定



## 天王洲地区の景観まちづくりについて

## ご意見をお寄せください!!

「天王洲地区の景観まちづくりについて」のタイトルで、下記の事務局あてに、メール、ファクシミリ、郵送でご意見をお寄せください。天王洲地区景観まちづくり研究会の検討で取り上げさせて頂きます。

※皆様からのご意見への個別回答は控えさせて頂きます。

このニュースに関するお問合せは…



## 天王洲地区景観まちづくり研究会事務局

〒140-8715 東京都品川区広町2-1-36 品川区都市環境部都市計画課 景観担当

電話: 03-5742-6534 フax: 03-5742-6889  
mail: toshikei-keikan@city.shinagawa.tokyo.jp

# 天王洲

## 景観まちづくりNews

### 第5回

## 天王洲地区景観まちづくり研究会を開催しました!

2019年1月23日に、第5回の研究会を開催しました。

今回は、研究会のメンバー以外にも、地権者や住民の方、天王洲地区の周辺でまちづくりに関する活動をしている団体の皆様にも参加を呼び掛けて開催しました。

当日の意見交換の様子は、中面に掲載しました。皆様から頂いたご意見は、天王洲地区の重点地区化の検討に反映していきます。



## 品川区景観審議会委員が天王洲地区を視察しました!

第44回品川区景観審議会において、委員の皆様が天王洲地区を視察しました。天王洲地区の開発の経緯やボードウォーク、スカイウォーク、広場などの整備の経緯と現状の維持管理などについて、品川区からの説明を交えながら、視察を行いました。その後、天王洲地区の重点地区指定について、ご意見を頂きました。



# 第5回 景観まちづくり研究会 で頂いたご意見(要旨)

## ターゲットは誰?

天王洲地区の景観まちづくりは誰に向けた取り組み?

## 住む人・働く人が快適な街並みが基本

- そしてまちの魅力をアピールしていくために…
  - ・アートをテーマとしたイベントの展開
  - ・若者へアピールするアニメ等の活用
  - ・最大の魅力である水辺を活かした街並み



## まち全体で賑わいづくり!

オフィス街だが休日でも人の賑わいを感じられるまちにしたい

## 周辺を訪れる「玄関」となる

- イベントだけでなく日常的な賑わいづくりを…
  - ・旧東海道品川宿との連携を強化して魅力をPR
  - ・羽田空港の利用者が立ち寄るのに便利な案内や休憩スポット
  - ・生活利便施設の立地や、品川宿の商店街との巡回バスや船運
  - ・東京湾をめぐる船運ネットワーク



## 魅力発信の取り組み

天王洲地区の魅力が知られていない!!

## 天王洲のPRに工夫を!

- 例えばオリンピックを直近の目標として…
  - ・魅力的なアート作品の展示
  - ・第四台場の歴史と資源をPR
  - ・広場や通りなどに分かりやすいネーミングを
  - ・街中の回遊性、旧東海道との回遊性を
  - ・観光案内を充実させ、ビジネスとして成立できる「観光」

## 水辺が最大の魅力資源

広がりのある運河の空間を活かした「場づくり」を!

## 集い、楽しむ空間づくり

### ■ 賑わいを創り魅力発信の場として…

- ・ボードウォークに回遊性を! 橋詰に浮桟橋を!
- ・桟橋、船着き場を立ち寄りスポットにし案内機能を持たせる
- ・水辺に触れる場を創る
- ・夜景を楽しむ場としていく
- ・休日でも賑わいを感じる場に



○ 天王洲地区は、現在でも「水辺景観形成特別地区」として、良好な水辺景観を形成するための景観ルールが定められています。また、地域で定めた自主的なまちづくりルールにより、現在の街並みをつくってきています。



○ 天王洲地区を品川区景観計画の重点地区に位置づけていくにあたって、これまでの取り組みを踏まえつつ、さらなる魅力化のために必要な景観まちづくりルールを検討しています。

## まちづくりニュースをご覧になった方々から寄せられたご意見(要旨)

項目	意見要旨
駐輪対策	<ul style="list-style-type: none"><li>・放置自転車への対策として、駐輪禁止の張り紙や仮囲いが目立つが、美観を損ねている。</li><li>・通行スペースに自転車がはみ出していて、車いすの通行を妨げている。災害時の避難にも危険となる可能性が大きい。</li><li>・必要な駐輪場を整備すべきだ。</li><li>・来街者が駐輪できる場所があると良い。</li></ul>
駐車・交通対策	<ul style="list-style-type: none"><li>・搬出入などの車の停車が多く、危険を感じることもある。</li><li>・エンジンをかけたままの一時停車で、騒音や排気ガスが迷惑。</li><li>・車を規制してTV・映画の撮影場所として活用する。</li></ul>
緑、公園	<ul style="list-style-type: none"><li>・街路樹の根本にゴミが目立つことがある。</li><li>・東品川海上公園の有効活用（専門トレーナーによる教室など）を図る。</li><li>・地区内の樹木の樹種を統一して、季節感が感じられるようにしたい。</li></ul>
イベント等	<ul style="list-style-type: none"><li>・夜間の催し物は大音量にならないようにして欲しい。</li><li>・屋外のアートは好き嫌いがあるので、あまり極端なものは好ましくない。</li><li>・大音量でないストリートミュージシャンや大道芸人が広場にいると良い。</li><li>・壁画を連続させて、アートのまちのイメージをつくる。</li></ul>
美観・舗装など	<ul style="list-style-type: none"><li>・雨の日に滑りやすい場所があり危険なので、対応が必要だ。</li><li>・店舗の周囲に商品の段ボール箱などが乱雑に置かれていて、見た目も悪いし通行にも支障する。</li></ul>
回遊性・案内・観光	<ul style="list-style-type: none"><li>・品川駅前～旧東海道～天王洲の案内板があると良い。</li><li>・外国人向けに「和」を感じるサービスや展示があると良い。</li><li>・羽田利用客の立ち寄りスポットとして、憩い、案内、情報、運河などをキーワードにしたまちづくりをすると良い。</li></ul>
色彩、照明	<ul style="list-style-type: none"><li>・建物や橋などでは、赤色や黄色などで彩度の高い色使いは規制したい。</li><li>・屋外灯は暖かい色の照明にする。</li></ul>
広告・看板・サイン	<ul style="list-style-type: none"><li>・公共の無駄なサイン（ゴミを捨てるななど）は再検討が必要だ。</li><li>・ビル名表示の文字デザインを工夫する。</li></ul>
水辺利用	<ul style="list-style-type: none"><li>・水上バスで、品川、日本橋、お台場とつなぐ。</li><li>・対岸の海洋大学の帆船を見せる工夫をすると良い。</li></ul>
賑わい形成	<ul style="list-style-type: none"><li>・ぶらりと立ち寄れる面白い店舗が立地するとよい。</li><li>・中庭風の広場でのイルミネーションや出店などで、賑わいスポットづくり。</li></ul>

## 《天王洲地区景観まちづくりルールの構成》

天王洲地区景観まちづくりルールは次の4つで構成されます。

### 1. 景観計画の目標

天王洲地区のまちの将来像などを検討して、景観計画の目標を定めます。

### 2. 景観形成の方針

景観計画の目標を実現していくための取り組み方について、基本的な方向性を定めます。現在の水辺景観形成特別地区の方針に加えて、天王洲地区として独自の方針を定めます。

### 3. 景観形成基準等

景観形成の方針を踏まえ、建築等を行う場合に景観面で守るべき事項である景観形成基準を、現在の水辺景観形成特別地区の基準に加えて、天王洲地区での独自の基準も定めます。

### 4. 景観まちづくりルール運用指針

景観形成基準等を天王洲地区で実践していくための考え方を説明し、事例紹介を行い、景観ルールの運用の体制等を整理します。